



さくらじま

令和5年7月11日 N011

【学校教育目標】
自ら学び、高めあい
よりよく生きようとす
る子どもの育成



調理実習ができるようになりました

コロナ禍で一番に実施できなくなり、一番最後まで再開できなかった学習の一つに
 高学年の家庭科で行う調理実習がありました。作り方を動画で学習したり、教室で学習
 したりしてから実際に調理してみるのそれぞれの自宅になっていました。今年度からは、
 感染症対策をとって、家庭科室で実習です。班のみんなで声を掛け合いながら、手順を何度
 も確認しながら作っていました。この日は5年生が「ゆでいもとおひたし」を作ってい
 ました。ボランティアさんもきていただいています。この日は3年間使っていないガスを
 連日使用したので、安全装置が作動してしまい、ガスの供給が止まってしまうハプニング
 が起きました。大騒ぎとなりましたが、復旧するまでは理科室から実験用のガスコンロを
 運び、何とかジャガイモとほうれん草をゆで上げることができました。ここも子どもたちは
 力を合わせて協力していました。さすが高学年でした。



季節を感じる掲示板



北館の掲示板に子どもたちの作品が飾られています。左側はなかよしの子どもたちが作ったアジサイと梅雨空です。右側は、階段の踊り場にある掲示板です。1年生の子どもたちが一人ひとり願いを短冊に書き、つるした七夕の笹飾りです。自分たちで作った作品が校舎を彩ると、この学び場が自分の居場所であるという意識を育てます。また、季節の移り変わりにも気づくことができます。

日々の授業を大切に

1学期も残すところ2週間足らずとなりました。桜島小学校では、日々の授業を丁寧に全職員で取り組んでいます。子ども達は毎日学習の中で、知らなかった事を初めて知り、できなかったことができるようになり、自分にはなかった新しい発想や考え方を増やしています。それが学ぶ楽しさです。



毎時間の授業で、たくさんの子が気づき、学べるような授業を、先生方はいつも悩み考えています。時には視覚にわかりやすい資料を作成したり、操作する具体物を作成したりして、夜遅くまで準備をすることもあります。子ども達にとって楽しく学べる授業を目指して、普段の授業を大切に取組んでいます。

